

あかん遊久の里 鶴雅



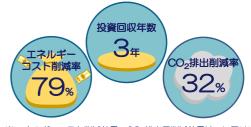
概要

高温の温泉熱を「温水供給」「給気加温」「浴槽の保温」として段階的に熱交換を行い、さらに排 湯熱を回収するヒートポンプシステムにより暖房を行う。

夏季はヒートポンプの冷房排熱を給湯予熱に利用することにより、エネルギー使用量に加え温泉使用量を削減することが可能である。

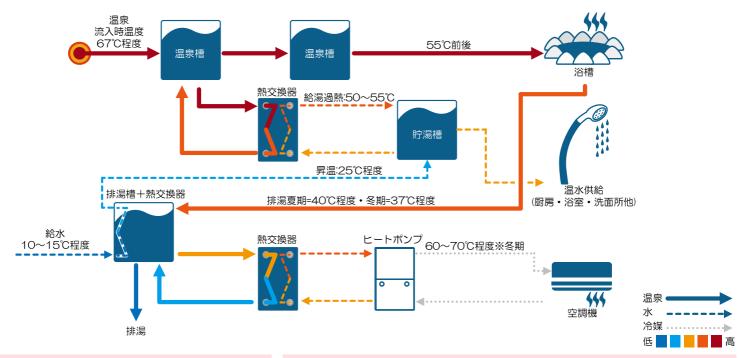
所 在 地	北海道釧路市阿寒町
泉質	単純温泉
温泉温度	67℃
利用温度	67℃
利用温泉	新規温泉
総事業費	1億8,800万円 (一部補助金あり)

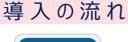




% エネルギーコスト削減効果、 CO_2 排出量削減効果は、ヒアリング結果を基に算出した推定値(重油使用量削減による効果) % 投資回収年数は、ヒアリング先による推定値

主な温泉熱利用方法のシステム図





実施体制

